

施策1	事務事業	事務事業の内容 (目的・概要、実施方法等)			現在の取組み状況
1.1 在宅医療に関する啓発	1.1.1 本人・家族への在宅医療に関する啓発（ポスター・パンフレット等）	【大目的】 在宅で十分療養生活が可能であることや、どのようなサービスが受けられるかの市民全般の認知度が向上している	【小目的】 多くの市民が冊子・パンフレット・広報・ホームページ等の各種媒体に日常的に触れ、在宅療養の知識を蓄積している	【実施方法】 ①市民に対する啓発用小冊子・パンフレットの作成・配布	「よくわかる在宅医療」、「かかりつけ医のススめ」、「小牧市の在宅医療・介護」という啓発冊子を作成し、出前講座等の折に市民向けに配布している。
				【実施方法】 ②本人や家族等に対し、外来時や入院時等に医療・介護関係機関の専門職等から説明	必要に応じて各医療機関の医師・看護師・医療ソーシャルワーカー等から在宅医療についての説明を実施している。
				【実施方法】 ③市民に対し、広報等の特集やホームページに継続的に掲載	広報に在宅医療に関するコラムを掲載した。また、ホームページには在宅医療についてのページを設け、「訪問診療等実施医療機関一覧」を掲載している。
			【小目的】 多くの市民が、様々な講座を受講することで、在宅療養の知識を蓄積している	【実施方法】 ④市民に対し、外部講師や受講者等によるゆうゆう学級における講座の提供	ゆうゆう学級のメニューとして取り入れてもらえるよう、わた史ノートの使い方を含めた在宅医療についてをメニュー化するとともに、ふれあい・いきいきサロンや老人クラブに出向いて出前講座を実施している。
				【実施方法】 ⑤市民に対し、関係の専門職等による講師団や在宅医療経験者等を講師とする出前講座の提供	ふれあい・いきいきサロンや老人クラブに出向き、アドバンス・ケア・プランニングと合わせて、在宅医療に関する出前講座を実施し、市民の知識習得を図っている。
			【小目的】 定期的・継続的なPR活動に多くの市民が触れ、在宅医療への認識を常に新たにしている	【実施方法】 ⑥在宅医療に係るキャンペーン等効果的な啓発の実施	年に1回、在宅医療・介護市民講演会を実施し、在宅医療・介護や入院支援等に関する情報を伝えることで、市民が楽しみながら知識が習得できる機会を設けている。

施策1	事務事業	事務事業の内容 (目的・概要、実施方法等)			現在の取組み状況
	1.1.2 在宅医療従事者への在宅医療に関する研修	【大目的】 在宅医療に関係する各職種が、研修を受講し、在宅医療・介護の知識・技術等を深め、実践しようとしている	【小目的】 各職種が研修を受講し在宅医療への知識を深めている	【実施方法】 ①従事者に対する、職種単位や組織内での研修会の開催	医療・介護勉強会として、介護の現場でも使える医療的知識を中心としたテーマの勉強会を年2～3回程度実施している。
			【小目的】 各職種が職種横断的な研修を受講することで在宅医療における多職種連携の実践的なノウハウを蓄え、実際の連携につなげている	【実施方法】 ②従事者に対し、多職種合同の研修会の開催	多職種連携研修会として、医療・介護に従事する専門職が参加し、連携上の課題について多職種で検討を行う研修会を年1～2回開催している。
				【実施方法】 ③ケアマネと医療機関との連携強化	多職種連携カンファレンスを開催し、事例を通して職種間の理解を深めるとともに、医療従事者と顔の見える関係づくりを行っている。
	1.1.3 最期の迎え方とその準備に関する啓発（セミナー・冊子等）	【大目的】 市民一人ひとりが、最期の迎え方に意識を持ち、望みを明確化し準備できるようにになっている	【小目的】 最期を自宅で迎えられることを見聞きし、自らの希望する最期の迎え方を考えられるようになっている	【実施方法】 ①市民に対する、様々な職種・立場の方からの講演会・体験談等の実施	在宅医療・介護市民講演会を実施している。また、地域包括支援センターや在宅医療・介護連携サポートセンターがアドバンス・ケア・プランニングについての出前講座を実施している。
			【小目的】 学校教育を通じ、生命や人生に対する考え・意識を持つようになっている	【実施方法】 ②児童生徒に対し、生命・人生についての教育の実施	生命・人生の最期の迎え方等に関する「いのちの授業」の実施に向けて、内容を検討している。
			【小目的】 自らの希望する最期の迎え方を考え、準備に向け取り組めるようになっている	【実施方法】 ③市民に対し、映画「エンディングノート」等の上映やエンディングノートの紹介	自分らしく生きるために自分の気持ちを記入する「わた史ノート」を作成し、希望する市民に配布する等周知啓発を行っている。

施策1	事務事業	事務事業の内容 (目的・概要、実施方法等)			現在の取組み状況
1.2 在宅医療に関する 情報整理・提供	1.2.1 在宅医療に関する 情報整理	【大目的】 在宅医療に関し必要・参考となる情報が逐次・定期的に収集・整理されている	【小目的】 在宅医療の提供者の状況（供給量等）が定期的に把握・整理されている	【実施方法】 ①アンケート調査等により、医療機関等に対し、在宅医療及び連携する介護サービスの実施状況等の照会及び実施に向けた課題の洗い出し	毎年度医療機関に対し、訪問診療、往診、看取り件数についてアンケートを行い、状況を把握している。
			【小目的】 在宅医療の需要者の状況（需要量・分布・ニーズ等）が定期的に把握・整理されている	【実施方法】 ②アンケート調査などにより、利用意向、利用に際しての課題の洗い出し	地域包括ケア推進計画の策定にあたり実施した「地域福祉や高齢者福祉に関する市民意識調査」において、「今後、看護や介護が必要になった場合に望む看護や介護」についてのアンケートを実施している。
			【小目的】 関係機関で共有すべき情報が、逐次把握・整理されている	【実施方法】 ③個々の医療機関等から、在宅医療の実施状況（規定の様式）を登録・更新	「医療とケアマネ連携一覧」を作成・更新し、在宅医療の実施状況を整理し、関係機関で共有している。
	1.2.2 在宅医療に関する 情報提供（HP・冊子等）	【大目的】 在宅医療に関する情報が、必要な時に迅速・的確に入手できている	【小目的】 入手・活用したい情報項目が利用者から定期的に把握されている	【実施方法】 ①医療機関や高齢者へのアンケートの実施	地域包括ケア推進計画の策定にあたり実施した「地域福祉や高齢者福祉に関する市民意識調査」や在宅医療・介護 市民講演会のアンケートにおいて、入手したい情報を把握している。
			【小目的】 当事者・家族等が、必要な情報提供を受け、在宅療養とするか等を判断できるようになっている	【実施方法】 ②退院等する市民やその家族に対する、退院調整会議等での案内	退院する市民やその家族に対し、退院調整会議等で在宅医療についての情報提供を必要に応じて行っている。
			【小目的】 在宅医療を希望する市民が、実施機関に関する情報を随時入手できるようになっている	【実施方法】 ③市民に対し、実施機関マップ等を作成し配布（同内容を市ホームページにも掲載）	在宅医療・介護連携サポートセンターが市民の相談を受け、在宅医療に関する情報提供を行っている。また、ホームページに在宅医療についてのページを設け、「訪問診療等実施医療機関一覧」を掲載している。

施策1	事務事業	事務事業の内容 (目的・概要、実施方法等)			現在の取組み状況
				【実施方法】 ④在宅医療を支える医療機関や訪問看護ステーション等の情報紹介	在宅医療・介護連携サポートセンターが市民の相談を受け、在宅医療に関する情報提供を行っている。
	1.2.3 在宅医療相談窓口の設置	【大目的】 窓口相談することで、在宅医療についての不安や疑問等が解消され、円滑に在宅医療に移行できている	【小目的】 市民が窓口を通じ気軽に相談できている	【実施方法】 ①市民からの在宅生活に関する総合相談窓口機能を強化し、在宅医療で何ができるか、どこで受けられるか等の情報を集約、ワンストップで提供	在宅医療・介護連携サポートセンター設置し、情報集約、情報提供を実施している。在宅医療・介護連携サポートセンター会議を開催し、情報共有を行っている。
			【小目的】 在宅医療の利用希望者に、適切な療養体制を整え提供できている	【実施方法】 ②相談から利用に向けた調整機能の構築	在宅医療・介護連携サポートセンターが医療機関と調整し、利用希望者と医療機関のつなぎを行っている。
1.3 在宅医療提供体制の整備	1.3.1 在宅当番医体制の構築	【大目的】 在宅医療を支える医師の診療体制が整っている	【小目的】 訪問診療を行う医師が十分な数いる	【実施方法】 ①在宅医療医の拡充と在宅医療実施機関間の連携	医療機関に対してアンケートを行い、往診や訪問診療の実施状況を含めた一覧表を作成し、在宅医療実施機関間の連携を図っている。
			【小目的】 医療機関が訪問診療医を支えている	【実施方法】 ②訪問診療医に対する後方支援病院の確保	在宅療養支援病院として24時間連絡受付体制、24時間往診体制、緊急入院受入体制等がとられている病院がある。
			【小目的】 訪問診療医の定期訪問の間を看護師がきめ細かくフォローしている	【実施方法】 ③訪問看護師の確保と、訪問診療医との連携強化	電子@連絡帳（こまきつながるくん連絡帳）の運営を行い、訪問診療医と看護師の連携を図っている。

施策1	事務事業	事務事業の内容 (目的・概要、実施方法等)			現在の取組み状況
			【小目的】 より効果的な在宅医療の提供に向け、調整・評価改善等がなされている	【実施方法】 ④在宅医療・介護を推進する多職種連携体制の構築・運営のための連絡調整、運営状況の評価・改善等を行う仕組みの検討	小牧市在宅医療・介護連携協議会を設置し、在宅医療・介護連携推進事業の進捗状況を報告し、議論を行うことで評価・改善を行っている。
				【実施方法】 ⑤その仕組みをどのような組織で動かしていくかの検討	小牧市在宅医療・介護連携協議会により、在宅医療・介護連携推進事業を推進している。
				【実施方法】 ⑥関係者からなる(仮称)在宅医療機構の創設	小牧市在宅医療・介護連携サポートセンター会議を設置し、市民からの相談を受け、在宅医療・介護の調整を実施している。
	1.3.2 訪問看護との連携体制構築	【大目的】 訪問診療医の定期訪問の間を、連携する訪問看護師がフォローしている	【小目的】 研修会やカンファレンスを通じ、多職種が連携している	【実施方法】 ①多職種による連携課題の解決などの研修会の実施	多職種連携研修会を年に1回開催し、職種間の連携がとりやすいようにしている。
				【実施方法】 ②多職種によるカンファレンスの実施	多職種連携カンファレンスを開催し、事例を通して職種間の理解を深めるとともに、多職種の連携促進を行っている。
			【小目的】 研修により、医師を補完する高度な訪問看護が提供できるようになっている	【実施方法】 ③看護技術向上への研修の実施	高度な訪問看護の提供に資する看護技術向上のため、慢性呼吸器疾患や脳卒中リハビリテーションなどの認定看護師を招聘して研修会を実施した。その他、フットケア、褥瘡などもテーマとして研修会を実施している。

施策1	事務事業	事務事業の内容 (目的・概要、実施方法等)			現在の取組み状況
	1.3.3 訪問介護との連携 体制構築	【大目的】 医師と連携した訪問介護 事業者が在宅療養での生 活面を支えている	【小目的】 研修会を通じ、多職種が 連携している	【実施方法】 ①多職種による連携課題 の解決などの研修会の実 施	多職種連携研修会を年に1回開催し、職種間 の連携がとりやすいようにしている。
			【小目的】 研修により、医師を補完 する高度な訪問介護が提 供できるようになっている	【実施方法】 ②介護技術向上への研修 の実施	市内の事業所で働く介護職員に対し、介護に 関する知識・技術を広く習得するための研修 を実施している。
	1.3.4 在宅看取り体制の 構築	【大目的】 在宅で望んだ最期が迎え られる	【小目的】 マニュアルにより看取り に対する本人・家族の不 安が払拭されている	【実施方法】 ①市民に対する、看取り までの段階別・状況別の 対応マニュアル作成	アドバンス・ケア・プランニングの周知に取り 組んでいる。マニュアルの作成には至って いない。
			【小目的】 研修により、在宅看取り に対応する医師等が増え る	【実施方法】 ②全職種で看取りに対す る研修の実施 【実施方法】 ③ターミナル期における 全職種によるカンファレ ンスの実施	多職種連携研修会において、アドバンス・ケ ア・プランニングや看取りに関する研修を実 施した。 必要に応じて、多職種によるサービス担当者 会議などを実施している。

施策18	事務事業	事務事業の内容 (目的・概要、実施方法等)			現在の取組み状況
18.1 サポートの仕組み づくり	18.1.1 ボランティアの育 成	【大目的】 地域福祉活動に参加する 支援者の数が増える	【小目的】 中学校でのボランティア 経験を継続し、若い世代 が地域福祉活動に参加し ている。	【実施方法】 ①ジュニア奉仕団卒団生 の組織化・活動継続、市 内高校との連携	ジュニア奉仕団の卒団性を中心としたボラン ティア団体である「ココボラ」を組織し、 様々なジャンルのボランティアを行っている。
			【小目的】 生涯学習活動が地域福祉 活動の入口としてつなが り、生涯学習活動を経た 支援者が増える。	【実施方法】 ②市民講座・生涯学習等 からのボランティア育成 の仕組み作り	「こまなびサロン」を運営し、市民講師や団 体の登録受付・紹介・相談等を行うなかで、 ボランティア活動へつなげている。
			【小目的】 地域福祉活動の核となる 人材が各地域にいる。	【実施方法】 ③実践研修、養成講座等 による地域福祉推進基礎 組織の中で地域福祉活動 を中心となって推進する ネットワーク委員の養成	圏域ごとに配置している「地域支え合い推進 員」が、地域協議会と連携して活動を行う中 で、地域福祉活動を行うリーダーやその担い 手の方々への支援やアドバイス等を通して人 材育成や養成を行っている。
			【小目的】 お互いの特性を生かしな がら、協働できる環境が つくられ、活動を継続し ていくモチベーションが 保たれている。	【実施方法】 ④活動種別毎に（高齢 者・障がい者・児童等） ボランティアが一同に会 する「ボランティアの想 いをつなぐグループミー ティング」の開催	各地区の住民の方や他のグループとの交流を はかる「地区ボランティアのつどい」を開催 し、情報共有、ネットワーク形成等を行って いる。
			【小目的】 活動の幅が広がり、無償 では継続が難しい内容の 活動が増えていく。	【実施方法】 ⑤ポイント制にするかど うか或いは対象とする活 動の範囲などボランタ リアアクションの導入に 向けた検討及び育成・支 援	介護施設やサロンでのお手伝い、地域協議会 での困りごと支援の活動に対し、市内限定商 品券と交換できるポイントを付与する「こま き支え合いいきいきポイント制度」を運用し ている。

施策18	事務事業	事務事業の内容 (目的・概要、実施方法等)			現在の取組み状況
	18.1.2 地域でのサポート 体制・受け皿の整備	【大目的】 ご近所同士がお互いに支え合えるよう、助けてほしい人・内容と、助けてあげたい人・内容が円滑にマッチングされる仕組みが機能している	【小目的】 地域の課題や情報の共有が図られ、学べる場がある。	【実施方法】 ①地域座談会の開催	地域住民や福祉関係者が地域の特性や課題を共有し、その課題を解決するための取組みを考える会議である「ふくし座談会」を開催している。
			【小目的】 制度に基づくサービスを利用するほどではないが、日常生活に不安のある方々へのちょっとした見守りができている。	【実施方法】 ②要支援者の見守りネットワークの構築	自力で避難が困難な方の名簿である避難行動要支援者台帳を区長、民生・児童委員、自主防災組織と共有し、地域の中で見守り体制が構築できるように支援をしている。地域によっては、安否確認訓練を実施している。
			【小目的】 活動資金の交付や市職員(地域パートナー)の支援により地域協議会活動が円滑に機能する。	【実施方法】 ③地域協議会への交付金や地域パートナー制度の創設	財政支援として、「地域助け合い交付金」を交付し、人的支援として、「地域パートナー(市職員)」を派遣し、情報支援として、「地域協議会代表者会議」を開催している。
			【小目的】 地域協議会が相談や支援を必要とする場面でアドバイス等が行われている。	【実施方法】 ④地域福祉推進基礎組織におけるリーダーの配置・育成	圏域ごとに配置している「地域支え合い推進員」が、地域協議会と連携し、必要に応じて支援やアドバイス、団体へのつなぎ等を実施している。
	18.1.3 ボランティア情報 とりまとめ	【大目的】 ボランティアを必要とする市民、ボランティアをしたい市民の情報が迅速・容易に集約される	【小目的】 福祉推進員を中心とした地域の中での調整役が、地域の支援ニーズを収集している。	【実施方法】 身近な地域でボランティアの交流、情報交換の場づくり及びボランティア活動内容の情報の収集	こまき市民交流テラス「ワクティブこまき」及びボランティアセンターにおいて、ボランティア活動の集約を行っている。

施策18	事務事業	事務事業の内容 (目的・概要、実施方法等)			現在の取組み状況
	18.1.4 ボランティア情報 提供	【大目的】 ボランティアを必要とする市民、ボランティアをしたい市民が、必要な情報を容易に入手できる	【小目的】 調整役による調整により、支援を希望する者への支援したい者による支援が円滑になされている。	【実施方法】 ①ボランティア活動を行いたい人とボランティアの応援を受けたい人・組織などをつなぐなどのボランティア活動の調整	こまき市民交流テラス「ワクティブこまき」及びボランティアセンターにおいて、必要とする市民と活動をしたい市民のマッチングを行っている。
			【小目的】 ボランティア活動の情報が身近な場所で得られる。	【実施内容】 ②ボランティアセンターにおけるボランティア閲覧コーナーの充実や各区でボランティア活動情報を回覧するなどの情報提供の充実	ボランティアセンター、こまき市民交流テラス「ワクティブこまき」等でボランティア活動情報を公開するとともに、ボランティア情報配信公式LINEで情報の随時配信を行っている。
	18.1.5 地域外の事業者の 情報提供	【大目的】 地域内で対応困難な支援や、地域外からの支援を希望する場合に、支援先を容易に入手できる	【小目的】 市と社会福祉協議会の支援により、地域で対応困難な支援も実施できている。	【実施内容】 市の地域パートナー制度と連携できる社会福祉協議会における地域支援体制づくり	ボランティアセンターが中心となり、市域単位で活動するボランティア団体とのマッチングを実施している。